



数理科学研究科図書室を使ってみよう

1. ~基本編~ 図書室の使い方

A) 荷物はロッカーへ

- ① 荷物は持ち込みできません。ロッカーに入れてください。
※ B5 判以上の PC ケースやペットボトルも持ち込めません。
- ② 持ち込めるもの：筆記用具、ノート PC、タブレット。
図書を持ち込みは、カウンターに申し出てください。
- ③ 身につけて欲しいもの：貴重品(財布・スマホ等)・学生証



B) 入退室手続き

- ① 入る時：カウンターで氏名・所属と学年・入室時刻を記帳します。
図書を持ち込む場合は申し出て、冊数分の短冊を受け取ってください。
- ② 出る時：カウンターで退室時刻を記帳します。図書を持ち込んだ場合は、短冊をお返しください。
ちょっとした用事で一時的に退室したい場合は記帳不要です。
カウンターで「一時退室です」とか「すぐに戻ります」等声を掛けてください。



C) 図書の借り方・返し方

① 貸出

1. 学生証と借りたい図書を持って、カウンターで手続きしてください。
2. 雑誌・論文集・学生参考図書等「禁帯出」の資料は借りられません。
図書室内で利用してください。複写する場合は「文献複写申込書」を記入し、回収箱に提出してください。

② 返却

1. カウンターで返却します。
返却のみの場合は、ゲートを入らずにカウンター脇の返却箱に返してください。
※ゲートを入ったら記帳が必要になります。
2. 図書室が閉まっている場合は、ブックポストに返してください。
ブックポストは「足元のペダルを踏む」と投入口が大きく開くので、
図書を傷めないように 1 冊ずつ入れてください。



③ 貸出期限の延長

1. MyOPAC から 2 回延長できます。ただし、予約が入っていたり、返却期限を過ぎていたら延長できません。

2. ~応用編~ 文献の探し方

A) 東大 OPAC で探す

- ① 図書室所蔵の図書や雑誌を検索できます。
- ② 検索したら「配架場所」と「請求記号」を確認してください。配架場所が「数理学・図書」の資料は図書室内の請求記号別の書架に並んでいます。雑誌は請求記号がなく、タイトル順に並んでいます。OPAC 所蔵のコメント欄に「集密」とある雑誌は2階の集密書架(電動)にあります。
- ③ 所在が「数理学・保存〇〇」の場合は保存書庫に別置されているので、OPAC の所蔵画面を印刷し、カウンターで請求してください。
受付時間は 9:15-16:45 です。

B) 数学系データベースで論文を探す

- ① MathSciNet (AMS:アメリカ数学会) と zbMATH (EMS:欧州数学会) があります。MathSciNet は講習会を7月に開催予定です。



C) 見つけた論文を読むには

- ① Google、Google Scholar も便利ですが、有料のものは見られない場合があります。掲載されている雑誌や図書の所蔵がないか、電子ブックや電子ジャーナルは見られないか、東大 OPAC や E-book & E-journal ポータルを使って探してみましょう。
- ② うまく見つけられない時は、TREE や UTokyo Article Link で探すが見つかることがあります。
- ③ 東大で契約しているデータベース等を利用した文献の効率的な探し方の講習会は、駒場図書館で開催しています。
- ④ 探している資料や論文が学内にない場合は、他大学等からの取り寄せもできます。図書室カウンターでご相談ください。



D) 図書室ホームページも活用しよう

数理学研究科図書室のホームページでは、お知らせやサービスの案内だけでなく、よく使うデータベースや電子ブックを「電子リソース」としてまとめています。Springer や AMS 等の電子ブックへのリンクや購入タイトルリスト等も掲載しています。一度は覗いてみて下さい。



3. 最後に

図書室の職員は数学の専門家ではありませんが、文献探索の専門家です。文献の探し方や入手方法等で困ったことがあれば、気軽に相談してください。

<http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/library/index.html>